

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度 第3回新磯公民館運営協議会				
事務局 (担当課)		生涯学習部 新磯公民館 電話 046-256-1900				
開催日時		令和2年12月10日(木曜日) 午後7時00分~8時30分				
開催場所		新磯公民館 2階 大会議室				
出席者	委員	17人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	4人(館長代理 他3人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 委員の委嘱 3 議題及び報告等 (1) 令和2年度 公民館の事業計画(1月以降)について (2) 公民館表彰について (3) 次年度の事業予定について (4) 公民館長の推薦について (5) 申請書等の押印廃止について (6) その他 4 閉 会				

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局等の発言)

1 開会

館長代理より開会が宣言された。

2 委員の委嘱

南児童ホーム所長 曾我幸央氏へ委嘱状を交付した。

幟川会長よりあいさつがあった。

- ・今年の新磯公民館は、3月の公民館まつりの中止から、すべての事業が中止又は延期となっているが、事業の中止や実施に向けた協議等、委員の方々には心から感謝している。新年についても引き続きお知恵を拝借し、ご協力をお願いしたい。
 - ・3月までの事業については、「市主催事業の原則中止」は継続することとなっている。公民館としては、一部の事業について感染対策を十分講じた上で実施する予定である。
 - ・来年度の事業予算については非常に厳しい状況であるが、今までの事業を減らすということではなく、感染対策をしながら実施内容等の変更を知恵を絞り計画することとしている。
- 今のところ、事業予算は約19%減、館報も年3回発行となる見込み。

曾我氏より自己紹介があった。

3 議題及び報告等

幟川会長の進行により会議が進められた。

- (1) 令和2年度 公民館の事業計画(1月以降)について
館長代理から説明があった。

会長から公民館の利用状況について、再開当初は利用が少なかったが、11月に入り昨年並みの利用状況となっていると説明があった。

○公民館利用が少ないということで、歳入が減った分の利用料の値上げや、免除の見直しはあるのか。

値上げや免除の取扱い変更の話は出ていない。

令和2年度 1月から3月までの事業計画について承認された。

次ページあり。

(は委員の発言、 は事務局等の発言)

(2) 公民館表彰について

館長代理から説明があった。

選考委員は、館長、穂苅委員、中村委員、日下部委員、李委員、富田委員、比嘉委員、金津委員の8名である。

表彰式は、感染対策のため被表彰者以外の参加者を限定する予定である。委員の皆様には招待状を送付する予定である。

公民館表彰の今後の予定等について承認された。

(7) 次年度の事業予定について

館長代理から説明があった。

今回は、専門部で検討中の案を基に説明した。

3月の運営協議会に感染対策や新しい生活様式に沿った計画を提出する予定である。

特に意見はなかった。

(8) 公民館長の推薦について

館長代理から経緯を説明し、その後、穂苅委員長から報告があった。

教育長へ推薦することで承認された。

(9) 申請書等の押印廃止について

館長代理から説明があった。

特に意見はなく承認された。

(10) その他

- ・公民館のつどい(2月6日開催予定)の参加希望者を募った。
 - ・第4回運営協議会の日程について案内した。
 - ・相陽中学校生徒による新型コロナウイルス感染予防ポスターを公民館ホール等に展示中であることを案内した。
- 会長からお礼の言葉があった。

次ページあり。

(は委員の発言、 は事務局等の発言)

・新磯観光協会より、相武台下駅のイルミネーションの案内があった。新磯公民館でも観光協会の物品をお借りしてイルミネーションを実施する旨併せて報告した。また、相模線が100周年となるため、イベントを計画中とのことであった。

○新型コロナウイルスの感染状況により、公民館事業の規模や内容が変わると思うが、基準やガイドラインは有るか。

全国公民館連絡協議会で作成したガイドラインを基に市のガイドラインが作成されている。新磯公民館としては、事業を今から中止するのではなく、状況に応じ内容を変更（ウェブでの開催等）し対応したい。

○公民館を借りる際の名簿提出の意味は何か。

現在、新型コロナウイルス感染防止対策として、公民館窓口で感染防止対策チェックと健康チェックをお願いしている。また、感染者が出た場合の保健所の調査で参加者が把握できるように、当日の参加者名をチェック票の裏面に記入していただいております。チェック票及び参加者名簿は、公民館で保管するのではなく、代表者に一定期間保管していただいている。参加者が把握できるのであれば、公民館で用意した名簿（チェック票の裏面）に記入するのではなく、あらかじめ団体で作成した名簿に参加日を記入するなどの方法でも良いこととしている。

5 閉会

穂苅副会長のあいさつをもって、令和2年度第3回新磯公民館運営協議会を会した。

新磯公民館運営協議会委員出欠席名簿

敬称略、順不同

No	氏 名	役 職 等	出席
1	幟川 泰夫	新磯公民館長	出
2	穂苅 健二	新磯地区自治会連合会長	出
3	青木 正利	新磯小学校長	出
4	福井 学	相陽中学校 副校長	出
5	太下 なおみ	相陽中学校 P T A 会長	出
6	中村 まり	地区子ども会育成連絡協議会 副会長	出
7	安藤 義三	地区社会福祉協議会長	出
8	佐田 昌史	地区民生委員児童委員協議会長	出
9	田中 淳子	女性団体代表	欠
10	岡田 茂利	新磯観光協会会長	欠
11	高瀬 弘	地区老人クラブ連合会長	出
12	高山 幸宏	新磯商盛会 会長	欠
13	李 美満	公民館文化部 副部長	欠
14	富田 清重	公民館体育部長	出
15	日下部 洋吏	公民館青少年部長	出
16	比嘉 敏恵	公民館健康元気部 会計	出
17	金津 幹雄	公民館広報部長	欠
18	伊藤 孜	公民館利用団体協議会長	出
19	早田 栄	新磯高齢者支援センター長	出
20	小林 哲也	新磯こどもセンター館長	出
21	曾我 幸央	相模原南児童ホーム所長	出
22	織田澤 弘幸	公募委員	出